



## 歩行者事故防止！昼間の注意！夜間の注意！

交通事故で一番被害者が多いのは歩行者です。これは高齢者も同じです。そして歩行者被害の交通事故は、昼間と夜間でそれぞれ特徴が異なります。ご自身の出かける時間帯に合った交通事故の特徴を覚えて対策しましょう！

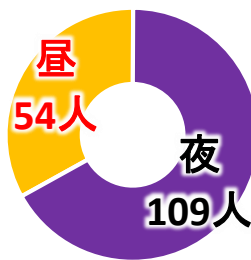
### 【昼間】高齢歩行者被害の交通事故の特徴

(令和元年から令和5年発生、車両と歩行者の交通事故による65歳以上歩行者の死傷者数、死者数の数値より)

5年間で 人身事故被害者数



人身事故 死者数



昼間の時間帯は死亡事故こそ少ないですが、

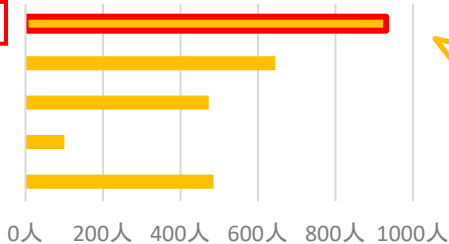
**人身事故全体の多くは昼間に発生！夜間の約2倍です**



昼間の人身事故の多くは横断歩道上で発生しています！

横断歩道横断中

その他横断中  
路上通行中  
路上その他  
その他



横断歩道上の中でも、信号のある横断歩道で

**約7割**が発生！

昼間の道路横断は、渡り始め **右から来る** 車両にまず注意！

左から来る車との事故が約3.5割



右から来る車との事故が約6.5割



**約6.5割**

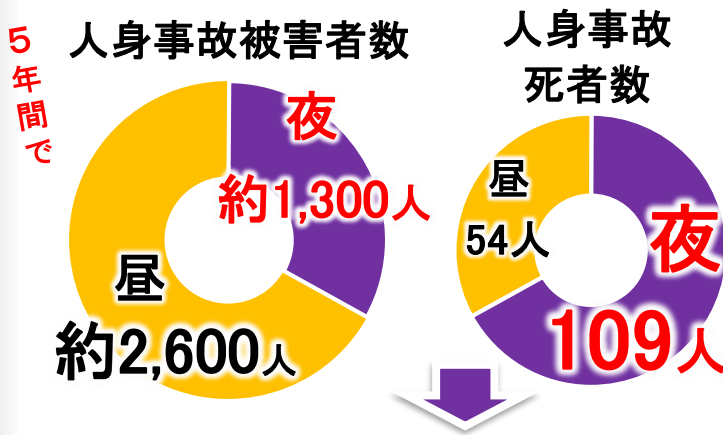
交通量の多い昼間、人と車が交差する道路の横断時は交通事故に注意！道路を横断する前は、横断歩道上であっても右・左の後に再度右側を見て、車が来ていない、または止まっていることをしっかり確認しましょう。また交差点での交通事故は、自分の正面から右折してくる車による事故が多く発生していますので、これにも右側を注意して見る対策をしましょう！



## 歩行者事故防止！昼間の注意！夜間の注意！

### 【夜間】高齢歩行者被害の交通事故の特徴

(令和元年から令和5年発生、車両と歩行者の交通事故による65歳以上歩行者の死傷者数、死者数の数値より)



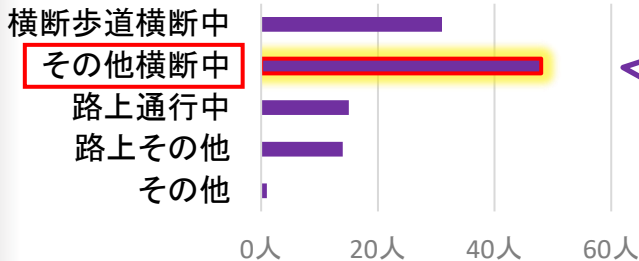
夜間は人身事故被害者の人数は少ないにも関わらず、

**死者の人数が多い**  
**魔の時間帯！**

**事故の致死率 約8%**  
**約13人に1人が死亡**

(致死率とは、死傷者数に占める死者の割合)

夜間の死者の多くは横断歩道以外を横断時に事故被害に！



横断歩道以外の横断は  
**致死率も高く 約10%**  
**約10人に1人が死亡**

夜間の高齢歩行者で事故時の致死率が特に高い違法行為は、

信号無視

**致死率 19%**

車の直前・直後横断

**致死率 29%**

酩酊、徘徊、寝そべり等

**致死率 68%**

夜間の道路横断は、横断の後半 **左から来る** 車両が危険！



夜間は歩行者の存在が見えにくく、昼間のように車が止まってくれません。また交通量が少なく車が速度を出すため、死亡事故が起きやすくなります。夜間でも交通ルールをしっかり守り、道路の横断中は最後まで気を抜かず、さらに明るい色の服装と反射材で、車から気付いてもらう対策をしましょう！